

第2回 摂南大学—大阪公立大学

摂南大学開学50周年記念事業

# アカデミア創薬ジョイントシンポジウム

2nd Setsunan-OMU Joint Symposium on Drug Discovery

## 多様な創薬モダリティが奏でる未来医療

摂南大学と大阪公立大学は、次世代医薬品の創成に資する創薬科学の発展に共に取り組むことを目指しています。両大学における更なる研究者の交流と分野融合を促す機会として、第2回のシンポジウムを開催します。

**日時** 2025年12月6日(土) 13時～17時20分

**場所** 摂南大学枚方キャンパス8号館(8210教室、ラーニングコモンズ)  
大阪府枚方市長尾峠町45-1

**基調講演参加対象** Zoom Webinarにアクセス可能な国内外の創薬科学研究者

**シンポジウム参加対象** 摂南大学および大阪公立大学の教職員、大学院生、学生

**主催** 摂南大学大学院 薬学研究科／大阪公立大学研究推進機構協創研究センター 創薬科学研究所

**開会の挨拶** 13:00～13:05 久保 康之(摂南大学 学長) 8210 教室

### 同時配信による特別公開講演

**基調講演** 13:05～14:05 8210 教室

**ナノテクノロジーが拓く未来医療  
～体内で薬を運び、作り、操る分子技術の開発～**

**片岡 一則 先生**

(公財)川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター・センター長  
東京大学名誉教授

**司会：佐久間 信至(摂南大学薬学部 教授、薬学部長、副学長)**

基調講演は Zoom Webinar による同時配信を行います。国内外の創薬科学研究者の誰でも無償で聴講頂けます。事前登録が必要となりますので、12月3日(水)までに右記 QR コードからご登録下さい。



**シンポジウム(両学関係者限定)** 14:15～16:00 8210 教室

**司会：片岡 誠(摂南大学薬学部教授)、乾 隆(大阪公立大学大学院農学研究科教授)**

- ・膜透過ペプチド固定化高分子を用いたバイオ医薬の経粘膜 / 細胞内デリバリー  
佐久間 信至(摂南大学薬学部 教授、薬学部長、副学長)
- ・ユビキチン修飾を介した細胞機能制御と創薬標的としての重要性  
徳永 文穂(大阪公立大学大学院医学研究科 教授、副学長)
- ・新世代抗体薬物複合体 DXd-ADC 技術の開発による新規がん治療薬トラスツズマブ デルクステカンの創製  
山本 昌司(第一三共株式会社 研究開発本部 研究統括部 研究イノベーション企画部 部長)

**ポスター発表(両学関係者限定)** 16:10～17:10 ラーニングコモンズ

**閉会の挨拶** 17:15～17:20 櫻木 弘之(大阪公立大学 学長) 8210 教室

